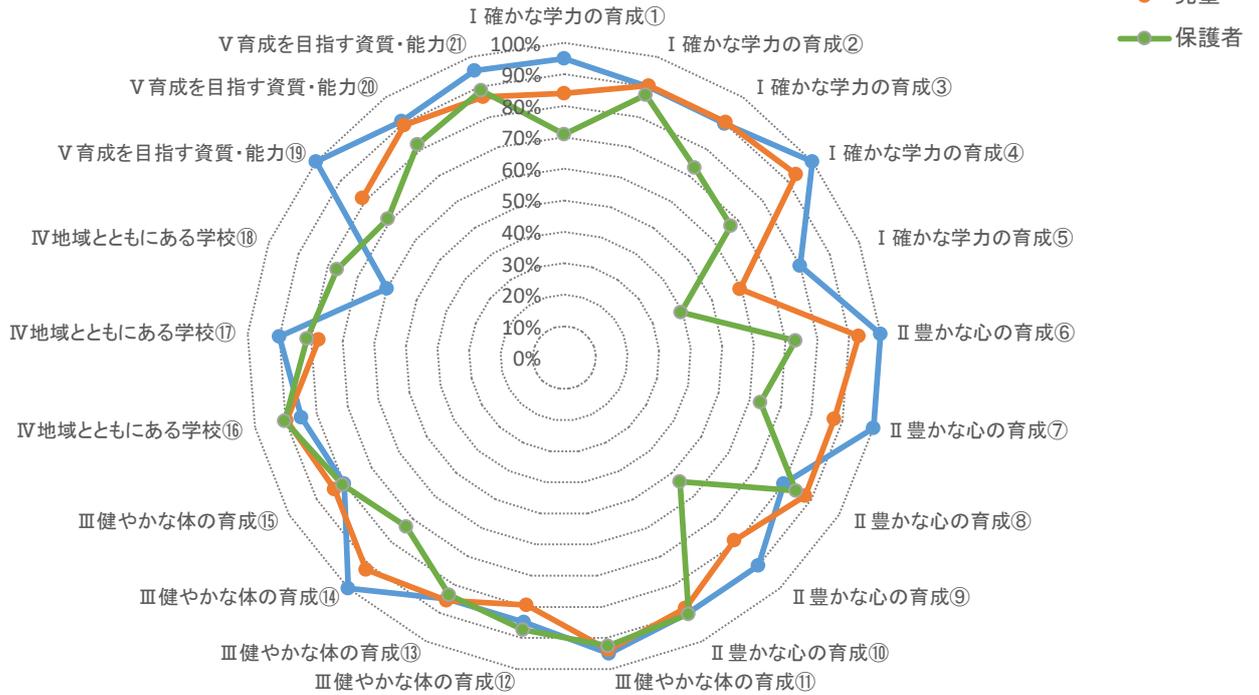


# アンケート結果3者（職員・児童・保護者）の比較と考察

「できている」と回答した割合の3者比較（「よくできている」と「だいたいできている」の合計）



	職員	児童	保護者	平均
<b>I 確かな学力の育成</b>				
①学力向上（基礎学力の保障）へつながる共通実践事項の徹底。	95%	84%	71%	83%
②支持的風土のある学級づくり	90%	90%	87%	89%
③家庭学習方法の工夫による自己管理能力の育成	90%	90%	73%	85%
④特別支援教育委員会や児童理解の時間等の利活用促進	100%	94%	67%	87%
⑤図書館の利活用促進と日常的読書活動の推進（音読を含む）	80%	60%	40%	60%
<b>II 豊かな心の育成</b>				
⑥人権が尊重される学習活動づくり・人間関係づくり・環境づくり	100%	93%	73%	89%
⑦いじめ・不登校及び問題行動等の未然防止と発生した場合の迅速・適切な対応（愛の1・2・3運動+1）	100%	87%	63%	84%
⑧自己の生き方について考えを深める道徳教育の推進	80%	88%	84%	84%
⑨児童会活動、奉仕等体験活動の推進（JRC含む）	90%	79%	54%	74%
⑩美しく潤いのある環境づくり（清掃、栽培、掲示、言語、学校版環境ISO）	90%	88%	90%	89%
<b>III 健やかな体の育成</b>				
⑪安全指導・安全管理の徹底と危険予測・回避能力の育成	95%	94%	93%	94%
⑫健康的な生活習慣の形成	85%	79%	87%	84%
⑬指導計画に基づいた教科体育の実施（運動経験の保障）	85%	85%	84%	85%
⑭要配慮児童への組織的対応（食物アレルギー、疾病等）	100%	92%	73%	88%
⑮望ましい食習慣の形成に向け家庭と連携した食育の推進	80%	84%	81%	81%
<b>IV 地域ともにある学校づくり</b>				
⑯保護者や地域への情報発信（各種便り、ホームページ、マチコミ、他）	85%	90%	90%	88%
⑰地域の教育資源（ひと・もの・こと）の活用と学校の地域貢献活動の取組	90%	77%	81%	83%
⑱コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動への理解度向上	60%		77%	68%
<b>V 育成を目指す3つの資質・能力</b>				
⑲主体的に取り組む力【すすんでとりくむ】	100%	81%	71%	84%
⑳協働する力【なかまととりくむ】	91%	89%	82%	87%
㉑人間関係力【おもしろい】	95%	87%	89%	90%
平均	90%	86%	77%	84%